

みんななかまさ!

〈 れいはいのプログラム 〉

しかい : かなざわ けいこ

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1、しずかなこころ | |
| 2、みんなで歌ううた | ♪「さんぽ」P. 68 |
| 3、みんなでいのる | 主のいのり P. 92 |
| 4、みんなで読むせいしょ | マルコによる福音書第2章1-12節 |
| 5、みんなで歌ううた | ♪「弥勒世果報(みるくゆがふ)」P. 60 |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「え」すがさわ くにあき |
| 7、みんなで歌うさんびか | 讃美歌66番♪「せいなるせいなる」P. 72 |
| 8、けんきん | ♪「いまそなえる」P. 92 |
| 9、しずかなこころ | |

〈今日の活動〉 サツマイモ掘り

〈 ほうこく 〉

4日(日)は、「おやつ」でした。絵本「ジルベルトとかぜ」(作:マリー・ホール・エッツ、訳:たなべ いすず/富山房、1975年)を読んできました。ジルベルトは、風とともだちです。ふうせんや凧、おもちゃの船、風車やシャボン玉を使って、風とあそびます。風は、子どもたちにとっては、ともだち。いたずらをされたり、思うように動いてはくれない気まぐれ屋さんだったりしますが、でも素敵なあそび仲間なんです。



活動は、「虹の七色トムボーイ」で遊びました。スリンキーというおもちゃがありますが、それを紙で作った、七色のきれいなおもちゃです。階段の上から落とすと、パタパタ、パタパタ…と、不思議な動きをしながら降りていきます。チームに分かれて、積み木を使って階段を作り、「どうしたら、最後まできれいに落ちていくかな?」と、みんなで知恵比べ! 6年生チームは、高さを大胆に使った面白いコース。3年生チームは、斜めの台を作ってひと工夫。そして高校生のはるくんは、さすが! 重力や向き、高さをまで考えて、積み木を組み合わせた見事な階段を作っていました。うまくパタパタ落ちると、「やったー!」。途中で止まると、「ここを変えてみよう」。何度も試して、直して、また挑戦。七色のトムボーイがパタパタと落ちていく面白さと、自分たちの工夫する楽しさを、みんなでたっぷり味わった活動でした。

〈 こどもといのる 〉

朝晩は涼しくなり、秋らしくなってきました。青い空や秋の雲、気持ちのいい風から、元気をもらっています。秋をいっぱい楽しみながら、今日もみんなが元気に過ごせますように。

(かなざわ けいこ)

〈 おしらせ 〉

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、45909枚から **14枚** 集まりました。合計 **45923枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年10月4日(日)





第二章 「^一幾日かたつて、イエスがまたカペナウムにお^{かえ}帰りになつたとき、家におられるといううわさが^た立つたので、^二多くの人々が集ま^あつてきて、もはや戸口のあたりまでも、すきまが^な無いほどになつた。そして、イエスは御言^{ごご}を彼らに語^{かた}つておられた。^三すると、人々がひとりの中風の者を四人の人に運^{はこ}ばせて、イエスのところに連れてきた。^四ところが、群衆のために近寄^{ひそ}ることができないので、イエスのおられるあたりの屋根をはぎ、穴をあけて、中風の者を寝^ねかせたまま、床をつりおろした。^五イエスは彼らの信仰を見て、中風の者に、「子よ、あなたの罪はゆるされた」と言われた。^六ところが、そこに幾人かの律法学者がすわ^いつていて、心の中で論^かじた。^七この人は、なぜあんなことを言うのか。それは神をけがすことだ。神ひとりのほかに、だれが罪をゆるすことができるか」。イエスは、彼らが内心このように論じているのを、自分の心ですぐ見ぬいて、「なぜ、あなたがたは心の中でそんなことを論じているのか。中風の者に、あなたの罪はゆるされた、と言うのと、起きよ、床を取りあげて歩け、と言うのと、どちらがたやすいか。^八しかし、人の子は地上で罪をゆるす権威をもっていることが、あなたがたにわかるために」と彼らに言^いひ、中風の者にむかつて、^九「あなたに命じる。起きよ、床を取りあげて家に帰^{かえ}れ」と言われた。^十すると彼は起きあがり、すぐに床を取りあげて、みんなの前を出て行^いつたので、^{十一}一同は大いに驚き、神をあがめて、「こんな事は、まだ一度も見^みたことがない」と言^いつた。